



つまぶぶん みのこう  
妻部分 箕甲

箕甲部分の組立を開始しました。櫛板くしいたという材料を取り付けています。

この部分です



(公募写真)

つまぶぶん みのこう  
妻部分 箕甲

楕形の上に五分棧ごぶざんを取り付けました。曲線に合わせ、曲げたり捻じったりして取り付けます。

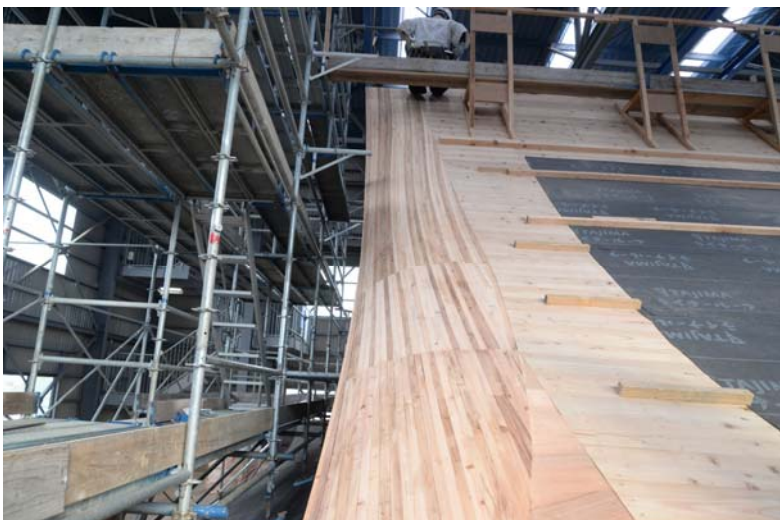


この部分です (公募写真)



つまぶぶん みのこう  
妻部分 箕甲

五分棧を取り付けると、曲面の箕甲が現れます。この上に銅板を取付けます。



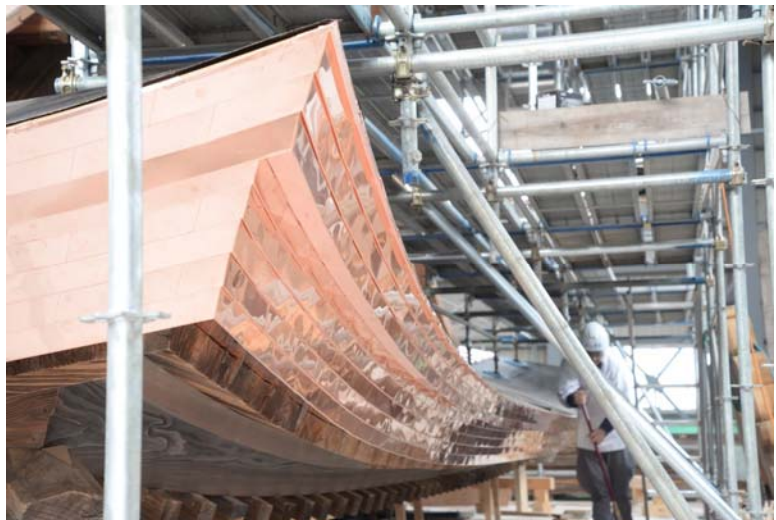


のきつけ どうぼん  
軒付 銅板

加工した銅板を軒付に取り付けました。

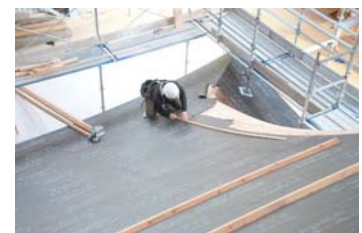
のきつけ どうぼん  
軒付 銅板

上層の軒付は銅板の取付が完了しました。現在は光沢がありますが、経年変化して緑青色に変わっていきます。



やねいた わりつけ  
屋根板 割付

基準となる墨を打ち、銅板を葺くための割付を行いました。





屋根工事  
すみぶぶん かこう  
隅部分 加工

作成した型紙を元に銅板を加工します。



(公募写真)

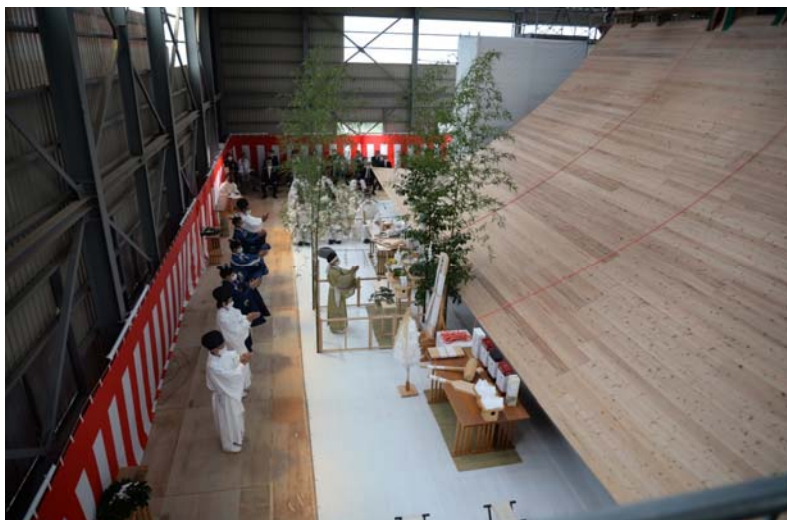
屋根工事  
すみぶぶん かこう  
隅部分 加工

形状が貝に似ているため「ハマグリ」と呼ばれています。



上棟祭

9/2上棟祭が執り行われました。

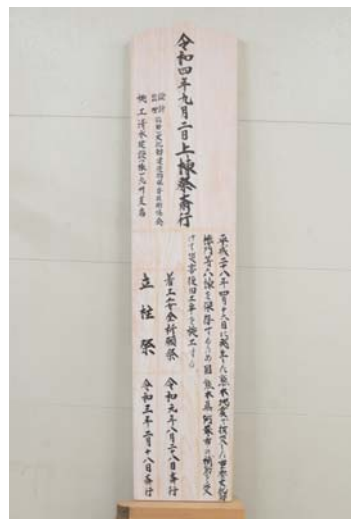
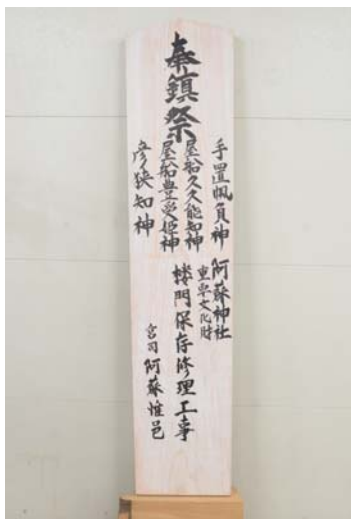


じょうとうさい  
上棟祭

9/2上棟祭が執り行われました。

棟札

今回工事の棟札を作製しました。



素屋根内部状況

屋根面に防水のためのシートが張られています。この上に銅板を葺いていきます。

